

町工場の経営改革と人材確保・育成 ～2代目経営者が果たした事業再生～

創業者である父の急逝により急遽、2代目社長に就任。経営難にあった町工場で、どのような事業継承を行い、IT経営など改革を断行して、元気な中小企業に再生させたか。

ダイヤ精機(株)代表取締役

諏訪 貴子氏

日経

「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2013」

大賞受賞

1971年東京都生まれ。大学卒業後、大手自動車部品メーカーでエンジニアとして勤務。2004年、ダイヤ精機(株)社長に就任。新しい社風を構築し、育児と経営を両立させる若手女性経営者として活躍中。「町工場の星」として、今、そのリーダーシップが大きな注目を集めている。



ダイヤ精機株式会社（東京都大田区）

自動車メーカー及び各種部品メーカー向けの金型・ゲージ・治工具の設計・制作・製造を行う一貫加工メーカー。自動車部品などの寸法をチェックするゲージを主力とし、ミクロン単位の加工を熟練の職人が手作業で研磨して仕上げる。他社では真似のできない技術力・対応力を強みとする。

2008年 経済産業省「IT経営実践企業」に認定

2010年 大田区「優工場」認定 「人にやさしい部門」部門賞 受賞

2011年 野田佳彦 内閣総理大臣 視察

2012年 東京商工会議所「勇気ある経営大賞」受賞

「東京都中小企業ものづくり人材育成大賞知事賞」奨励賞 受賞